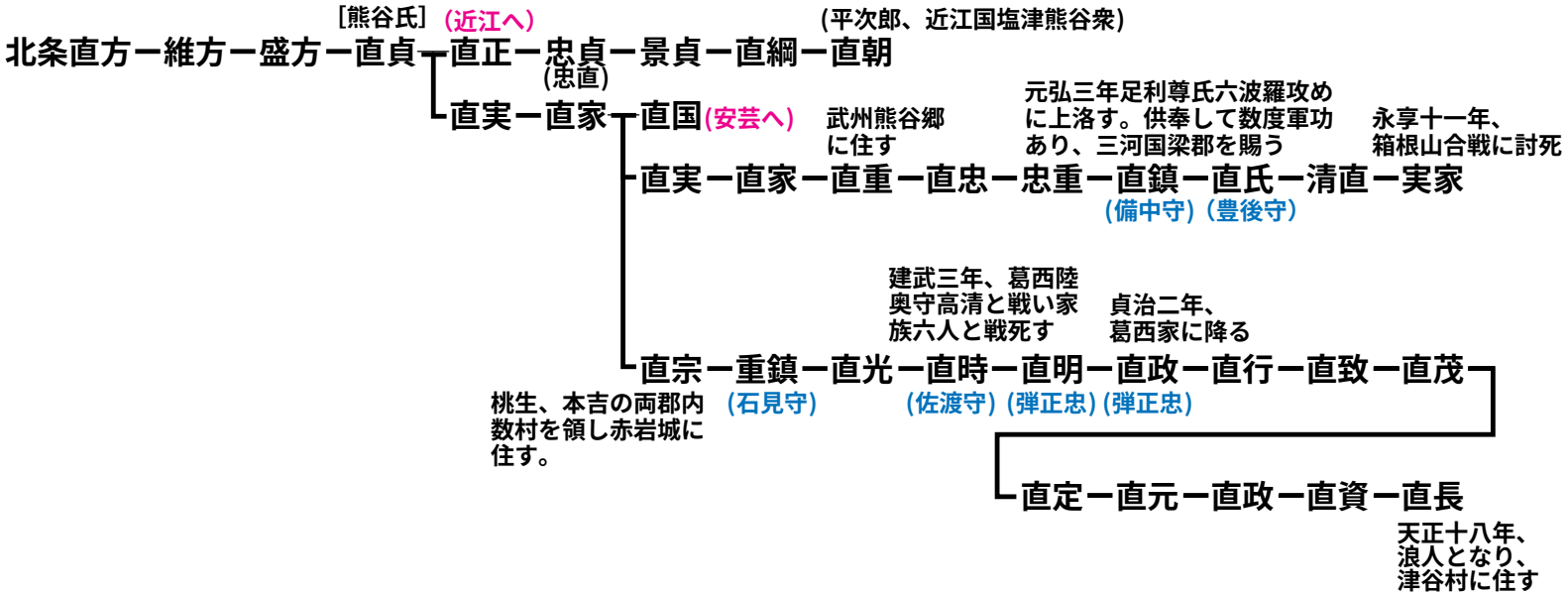
熊谷氏略系図



小次郎直家、その子　直宗　相継いで桃生、本吉の両郡内数村を領し赤岩城に住す。その子　石見守重鎮、その子 左衛門尉直光、その子 佐渡守直時、建武三年、葛西陸奥守高清、千葉周防守行胤と本郡馬篭村に戦うや、直時、行胤を助く、行胤大敗し、直時及び家族六人戦死す。その子　弾正忠直明、赤岩城を守り葛西家の大軍と度々戦いて屈せず。その子　弾正忠直政、貞治二年敵し能わざるを以って、遂に葛西家に降り、臣と称す。その子 直行－直致－直茂－直定－直元－直政－直資－直長、相継ぎて世々 葛西家家臣なり。天正十八年、葛西家　太閤秀吉公にその地を没収せらるるの後、浪人となり、津谷村に住し、子孫今に至る」と。